

# いづみ通信

～養泉寺寺報 Vol.11～



盆参・新盆会。亡き人をご縁に仏法に会う日(2023年8月1日)

8月1日、6日と、盆参・新盆会が厳修されました。お盆をご縁として多くの方にお参りいただき、ありがとうございました。

さて、そもそもお盆とは一体何でしょうか。もしかしたら「連休だから帰省しようか」「旅行に行こうか」と、時期を表す言葉に留まってしまっていたり、亡くなったご先祖様がこの世に帰って来る日といわれ、様々な供養を施す日として習慣化されていたりするのではないのでしょうか。

お盆とは、詳しく書くと「盂蘭盆(うらぼん)」といい、インドのウランバナという言葉が元になっています。ウランバナとは「倒懸」といわれ、頭を下にして足を吊るされてさかさまになっていることを意味しています。その人を助けようというのがお盆の始まりです。

浄土真宗では、たくさんお供えをすることによって、亡くなった方を喜ばせようとか助け出そうとかということはいたしません。むしろ、ちょっとしたことに腹を立てたり悩ん

だりしながら生きている私たちの姿を、亡き人をご縁としてはっきりさせていただき、いよいよ仏法を聞いていく歩みに立っていくことが、浄土真宗におけるお盆の意味です。さかさまとは「真実に反した生き方」であり、それは亡き人ではなく、他にもないこの私であった、と気づき直すことが大切なのです。

養泉寺では今年、21名の方が新盆を迎えられました。100歳を超えたおばあちゃん、まだまだお若い方もおられました。ご病気で亡くなられた方、自宅で元気に生活していた方もおられましたし、そのご縁は実に様々、年齢も性別も時期も関係ありません。

亡くなった方々は身をもって「いのちあるものは必ず死ぬんだよ」ということを教えてくれているのです。そのことに目を向けず、生きていることが当たり前で死ぬことが珍しいこと、自分さえよければそれでいいと思って生きている私たちは、さかさまそのものです。

そうではなく、死ぬことこそが当たり前、今

こうして生きていることこそ珍しく、奇跡なんだと気が付き、喜べる生き方をしていくことこそ、きちんと地に足がついた、真っ直ぐな人間の生き方といえるでしょう。

亡き人の人数だけ尊い人生があり、精一杯の歩みがあります。さかさまになって生きている私たちに対して、「それでよいのか？」と問いかけてくれているのです。その問いかけが「南無阿弥陀仏」のお念仏であり、その問いかけに出遇うことこそ、お盆のお参りなのです。

あなたは2023年のお盆を、どの様に迎えられましたでしょうか？

(文章：住職)



## KOTONOHA

毎月の法語印は解説付きで喜ばれています。  
言葉の味わいが深まりますよ！！



毎月変わる掲示板にご注目！！

養泉寺の掲示板の言葉（3月から8月まで）

- 3月 「違いは間違いじゃない」
- 4月 「花開く時蝶来たり 蝶来る時に花開く」
- 5月 「出会いなんて全部 運命だと思ってる」
- 6月 「馴れては 手ですべきことを足でするぞ」
- 7月 「不幸とは 幸せだと気付かないこと」
- 8月 「空しさを感じるのは  
空しく生きたくないから」



# お寺の裏側 —URATERA—

もっと知ってほしいお寺の情報や、知っているようで知らない仏事の豆知識などを紹介します！

## この秋、得度式を受けてきます。



新たな出発ね！  
おめでとう！！

### 得度（とくど）式って何？

—— 得度式とは、門主による剃刀の儀（おかみそり）の執行のもと、法名が授与され、真宗大谷派の僧侶となるとても大切な儀式です。法名には「釋」の一字が添えられ、仏・法・僧の三宝に帰依する仏弟子となることを意味します。男性はこの時、実際に剃髪して儀式に臨みます。

### どうすれば受けられるの？

—— 真宗大谷派の寺院に所属し、所定の講習、得度考査と呼ばれる試験に合格することが必要です。その後、必要な申請手続きを行い、本山にて行われる得度式を受けることができます。

### 何歳から受けられるの？

—— 宗祖親鸞聖人が9歳で得度されたことに倣って、真宗大谷派では9才から得度式を受けることができます。この度、養泉寺から、長女咲雪（9歳）と坊守の智子の2人が受式することになりました（お勤めの練習、講習、考査と頑張りました）。10月6日に本山で行われる得度式に行ってまいります。

### どんな法名にしたの？

—— 咲雪は釋尼咲雪（しょうせつ）、智子は、釋尼智泉（ちせん）にしました。住職（釋光弥）も付き添いで同行してまいります。



## 教えて！！ Q & A コーナー

御門徒さんからいただいた疑問や質問にお答えします。今回は人形の供養について！！

Q 人形供養ってやってもらえますか？（これまでに何名もの方からいただいている質問です）

A 行います。ただ何をもって供養とするのかを説明いたします。浄土真宗の供養は、お念仏を通して阿弥陀仏のお徳を褒め称えるとともに、この私が教えを聞かせていただくことです。人形がそのためのきっかけになるのであれば、有難いご縁です。しかし、もしも供養を「自分にバチが当たらないため」「人形に安らかに眠ってもらいたいため」と考えておられるのであれば、それは自分のための追善供養です。お勤めにはその効果も効能もありませんので、ご期待に添える自信はありません。



写真：日本玩具博物館ウェブサイトより

# Photo Gallery

3月21日 春彼岸会



南無阿弥陀仏...



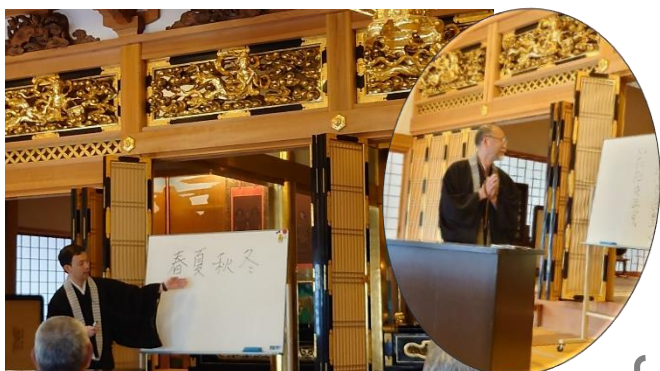
煩惱の炎あればこそ  
救いの炎が燃える!

4月29日 養泉寺はなまつり

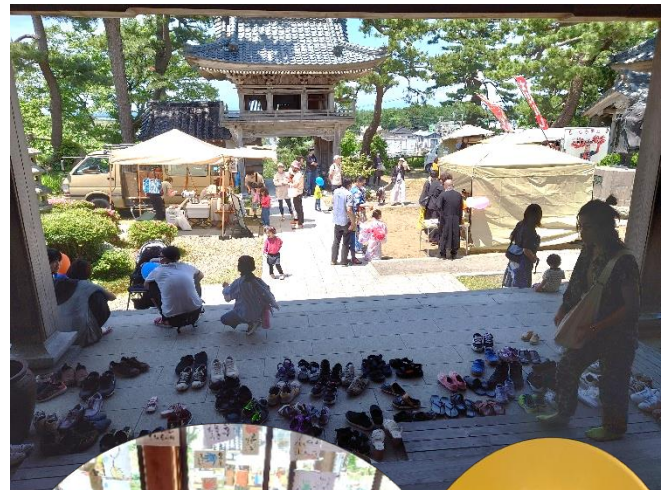


誰もがオンリーワン!

5月28日 法話会①



6月4日 養泉寺マルシェ



ばあっ!



17の店舗が勢ぞろい!

6月16日 法中講



ゆっくりとお話を  
聞くのは大切なことね!

7月8日 法友交流会



7月28日 法話会②



8月1日、6日 盆参・新盆会



8月28日 法話会③



## TOPICS その1

4月4日～8日の5日間。本山(真宗本廟)にてお勤まりの、宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年、立教開宗八百年慶讃法要に住職が出仕。准堂衆補として加勢させていただきました！第一期法要の最終日にも出仕し、庭儀と呼ばれる行列にも参列しました！

また、この慶讃法要期間中は、全国より大勢の皆さまのお参りがあり、養泉寺からも参拝旅行を組み参拝させていただき、とても良い機会となりました！



## TOPICS その2



ともだち文庫、始めました。本堂横のスペースを絵本の部屋として開放する取り組みを始めました。

お子様を笑顔にさせ、想像力を豊かにする絵本。紙芝居もあります。貸し出しも可能です。

詳しくはお寺までお尋ね下さい。是非ともご利用下さいね！

## TOPICS その3



境内の松が2本、松くい虫にやられてしまい、やむを得ず伐採しました。またこの夏の暑さで、境内や庭園の植物で枯れてしまったり、傷んでしまったものもあります。

本堂裏の道路の斜面の松もどんどん松くい虫にやられています。ここは公用地なので、支所まで伐採を頼んであります。植物も皆悲鳴を上げているのです。



## 寺族の声 - 編集後記 -

暑い暑い夏でしたね。皆さん夏バテはしていませんか。

倉井家では、住職が足を怪我して、思うようにお出掛けできないながらも、子どもたちに大きい浮き輪を新調し、プールを楽しみました。姉たちは水が大好き！三女は夏の初めは顔、頭をなかなか水の中に入れることができなかったのですが、突然ダイナミックに水に潜れるようになり、びっくりしています。

さて、本誌でも紹介されていましたが、この夏は、得度のために研修会と正信偈などの試験を娘と受講してきました。その前に、家で何度か住職に教えてもらって、娘と事前練習をしまして、研修当日も一日みっちりお経の練習、さらにハスキーボイスになりつつも、試験は二人とも無事に合格できました。

得度に向けた研修の中で、御御堂（おみどう）に入る時には礼をすること、御本尊様の前を通る時には手を合わせるなど、何気ないことですが、普段の生活から身に付けなければできないことにハッとさせられました。

今まで、長く感じる時があった正信偈ですが、読み方を覚えると短く感じてしまうので不思議です。正信偈を長いな…と感じる方がもしいらしたら、読み方を覚えることをオススメします。

10月に京都での得度式が終わりましたらもしかすると寺役のお手伝いでお参りにお邪魔させていただくかもしれません。その時はよろしくお願いいたします。

文章：坊守（倉井智子）

## 伝筆で、いろんな言葉書いてみませんか？

様々なコースから技法を学び、自分で楽しめるようになります！！



ヨガ教室開催中！楽しくやっています☆

毎月第2・4月曜日  
13:15～、1時間程度

詳しくは大矢ひとみ先生まで！

Tel 090-2980-6293

Web <http://sonomamanohito.blogspot.jp>

6月にアキレス腱断裂のけがをした住職ですが、その際には法務の執行にご理解ご協力をいただき有り難うございました。お陰様で問題なく法務ができました！

報告まで



こちらからいろいろとやり取りもできますので、どうぞお気軽に連絡下さい！（坊守）



全ての連絡先、問合せ、疑問や質問、ご意見ご感想はこちらまで！！

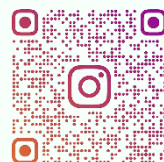
電話 0258 - 75 - 2210  
ファックス 0258 - 75 - 2210  
ホームページ <https://yosenji-teradomari.jimdofree.com/>  
メール [yosenji1594@gmail.com](mailto:yosenji1594@gmail.com)  
郵便 〒 940 - 2502 新潟県長岡市寺泊一里塚 3883



養泉寺 LINE



養泉寺 kids LINE



TERADOMARIYOSENJI  
養泉寺 Instagram

# 養泉寺 行事カレンダー（10月～2月）

<p style="text-align: center;"><b>養泉寺</b> <b>第二十世住職継承法要</b> <b>報恩講</b></p>	<p><b>10月28日(土)</b></p>
	<p>&lt;時間&gt; 午前10時～午後1時頃 &lt;志&gt; 5千円 &lt;法話&gt; 小林智光師(小千谷市浄照寺) &lt;備考&gt; ○大きな法要のため1日に集約しますので、今年は27日の報恩講のお勤めはありません。 ○詳細は、別紙チラシにてご確認ください。</p>
<p style="text-align: center;"><b>おそうじ隊</b> <b>(清掃ボランティア)</b></p>	<p><b>10月14日(土)</b> <b>11月11日(土)</b></p>
	<p>&lt;時間&gt; 午前9時～正午 &lt;持ち物&gt; 草刈り機(ある方)、鎌など &lt;備考&gt; 14日は草刈り、11日は落ち葉掃き中心です。雨天時は室内清掃です。</p>
<p style="text-align: center;"><b>除夜の鐘</b></p>	<p><b>12月31日(日)</b></p>
	<p>&lt;時間&gt; 午後11時45分～0時半頃 &lt;備考&gt; 本堂にもお参り下さい。</p>
<p style="text-align: center;"><b>年頭</b></p>	<p><b>1月1日(月)～</b> <b>1月5日(金)</b></p>
	<p>&lt;時間&gt; 終日 &lt;備考&gt; 必ず御本尊にお参り下さい。</p>
<p style="text-align: center;"><b>初御講</b></p>	<p><b>1月28日(日)</b></p>
	<p>&lt;時間&gt; 午前10時半～正午過ぎまで &lt;志目安&gt; 千円(新年会会費別) &lt;備考&gt; お齋、新年会あります!</p>

あなたのお参りをお待ちしております！

<発行> 養泉寺出版 2023年9月20日